

事業所職員向け 令和3年度 児童発達支援自己評価表

公表:令和 4年 3月

事業所名 こども発達支援センター たけのこ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・療育スペースは広く、個別指導の部屋は落ち着ける場となっている。コロナ対策として、利用児童数が多い日は密にならないように分散型をとり入れ三密を防いでいる。	・スペースには限りがあるため、換気等には十分に気をつけている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		・登園児の数や状態によって、療育に関わる職員数を調整している。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・写真や絵カードを利用して生活空間がわかりやすいように工夫している。	・玄関や園庭の出入り口は、段差があり気をつけて対応している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・建物は常に清潔に保ち、園児の活動に合わせ療育空間を工夫している。	・今年度もコロナ禍ということで換気や消毒、療育内容にも注意を払っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		・人事考課や福祉QCを実施し、PDCサイクルに沿って業務改善を行っている。	・結果に基づき改善策を考えている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		・アンケートを実施、公表を行っている。	・保護者評価に基づいて事業の改善を図ります。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・法人ホームページに掲載している。	ホームページに掲載するとともに、自己評価表を保護者に配布します。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・第三者による外部評価はしていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・内部研修(法人・事業所)を実施している。	・例年外部研修にも参加しているが、コロナ禍で中止になっていることもあり、研修の機会は減った。
適切な支援の提	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・保護者からの聞き取りや相談支援員からの聞き取りを行い、子どものニーズを確認しながら行っている。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・入園児には日常生活や児童の行動状況を把握するアセスメントツールを使用。また遠城寺式発達検査やNCプログラムを用いている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		・保護者と話し合いの時間を設け、適切な選択が出来るようにしている。	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		定期的かつ必要に応じて適宜モニタリング等行って支援計画に沿った支援を行っている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・週のリーダーが週案(プログラム)を作成し、責任者の承認を得ている。	活動プログラムの検討など、内容的に深めていきたい。

供	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・ケースによっては繰り返し行うことも重要であるので、児童にふさわしいプログラムを展開している。	・固定化する傾向もあるので、積極的に新しいプログラムを取り入れます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		個別と集団に分けて計画を作成している。児童に応じて個別支援計画に組み込まれている。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝のミーティングを実施し、1日の流れを確認している。	ミーティングが利用人数や行事等の確認にとどまり、支援内容には及ばないこともあるので改善をしていきたい。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・夕のミーティングで、児童の様子などを報告しあっている。	報告を通じて園児の療育に繋がる取り組みをしています。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・児童記録や日誌、ミーティングノート等をつけ、支援につなげている。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・個別支援会議を行い、必要に応じて適宜かつ最長でも半年を超えないような期間でモニタリングを実施している。	
関連機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・担当者や児童発達支援管理責任者が参加している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・幼稚園、保育園と情報交換を行っている。 ・園児のニーズがあった時や保健師等から依頼があった際は行っている。	・利用者のニーズや保健師からの依頼があった時は、連携した支援を行っているが、定期的には行っていない。情報共有を今後も進めていきたい。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・今年度から、保育園や幼稚園との間で情報交換を行い、児童の支援に役立てている。	・今年度は、コロナ禍で情報交換が行いにくい面もあったが、継続できるよう工夫していきたい。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・保護者からの依頼があった時は終結のモニタリングに合わせて、積極的に情報共有を行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・コロナ禍前は研修会への参加や見学等を行っている。	・今年度は、コロナ禍で研修等の機会は減ってしまった。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		・コロナ禍前は保育園や幼稚園との交流を行っていた。	・コロナ禍前は実施していったが、今年はいえなかった。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		・リモート会議などで矢板市の子ども部会等に参加している。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・職員や専門指導講師がモニタリングの際や個別的関わりを通じて、共通理解を深めている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		・今年度はコロナ禍で従来行っていた家族支援プログラム等が実施できなかった。	・親子通園をしていること自体が家族支援にもつながると思うので、丁寧な関係づくりをこれからもやっていきたい。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・契約時に説明をしている。	

保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・今までの「個別支援計画」は、ガイドラインの内容にまで踏み込んだ説明を行ってこなかったが、今後はガイドラインに基づいたねらいや支援内容等きめ細かく丁寧に説明していきたい。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・親子通園が多いために個別学習の後、話す場を設けている。随時、相談や援助を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・保護者会などは組織されていない。 ・コロナ禍ともあって保護者同士の交流の機会は少なかった。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・日頃から相談しやすい雰囲気づくりをするよう努力をしている。
非常時の対応	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・毎月1回の園だより、年1回の卒業文集を発行、掲載し、ホームページも作成している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		・個人情報について、その取扱いには日頃から注意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・どのコミュニケーションツールが良いか、考えながら実行している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		・今年度は、コロナ禍で実行できなかったが、隣の片岡デイサービスとはお年寄りを招待したりプレゼント交換をしている。
非常時の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		・危機管理マニュアルの中に緊急時、防犯、感染症等含まれているが、保護者への周知はされていない。コロナ感染症における事業所の防止策などは保護者に周知を図っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		・毎月、火災、地震、台風などを想定した避難訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		・入園する際に聞き取りを行っている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・保護者からアレルギーについて確認しているが、医師の指示書は直接もらっていない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・ヒヤリハットのファイルは作成している。 ・今年度ヒヤリハットに当たる事例はなかった。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・法人内研修に参加している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・従来は親子通園が主であり、過去に身体拘束の事例はないが、単独通園も増えることから、保護者への説明を丁寧に言い、今後の個別支援計画に反映していきたい。

令和3年度 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 3月

事業所名 こども発達支援センター たけのこ園

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86%	7%	7%		<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日や祝日は人数も多く十分とは言えない。 ・広いスペースでのびのびと活動できている。 ・園庭がもう少し広いといいと思う。 ・参加人数によって狭いと感じる時がある。 ・伸び伸びと生活できるスペースになっています。子どもたちが元気に走り回っています。 	土曜・祝日の親子通園では人数も多くなりがちです。工夫をしながら活動に支障がないように努めていきます。プレールームなど人数に応じて調整していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	13%	7%		<ul style="list-style-type: none"> ・活動する子どもたちの人数に合わせて十分な職員の配置数になっていると思います。 ・子どもたちに対する人数が十分にいらっしゃるので、安心して活動できています。 	これからも、常に学習し専門性の向上に努めていきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	80%	13%		7%	<ul style="list-style-type: none"> ・水道やトイレの設備が少し古い。活動する部屋とつながっていたりするとよい。 ・絵カードを見て分かるようにしてくださいと感じます。 ・荷物ロッカーのスペースが少し狭い。引き出しに名前のラベルを付けるなど、分かりやすい仕組みになっていると思う。 	設備が古くご迷惑をおかけしています。給湯設備など改善できるところは早急に対応していきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	93%	7%			<ul style="list-style-type: none"> ・活動内容により、部屋を変えたり、仕切りを取り外して広くするなどの配慮がある。 ・いつもきれいにお掃除などがされ、埃など気になったことがない。 ・子どもを安心して遊ばせられる環境です。 ・いつも清潔で過ごしやすい環境であり、パーテーションの仕切りで活動に合わせて工夫されていると思う。 	最新の設備が整っていない部分もあり、ご不便をおかけしています。今後も工夫をしながら、清潔面にも注意しながら行っていきます。
	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	86%	7%		7%	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものことをよく見てくださり、できることや今後の課題をしっかりと伝えてくれる。そのうえで計画を作っていると思う。 ・保護者からの聞き取りでなく、園での様子を踏まえたうえでの計画になっている。 ・本人の課題、取り組みたいことについて、折に触れ先生方とお話ができるので、目標が目に見やすいと感じています。 	個別支援計画ではそのニーズや要望をしっかりと受け止め、反映されたものが大切であると考えています。今後も保護者の方とのコミュニケーションをしっかりと、個別支援計画を作成します。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	80%	13%		7%		利用される児童の課題をしっかりと受け止め、具体的な支援計画に反映していきます。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	80%	20%				

適切な支援の提供	⑧	活動プログラムが固定されないよう工夫されているか	93%	7%		<ul style="list-style-type: none"> ・色々なプログラムを考えて下さり、いろいろな体験をさせていただいていると思う。 ・1か月の活動予定表を見ても、同じ内容があまり固定されないように配慮していると思う。 ・学年別のグループ通園日や前に出て発表などのプログラムがあると嬉しい。また、個人の作品も素敵ですが、みんなで一つの作品を好きなように作るのも楽しいと思う。大きい紙に絵の具とクレヨンで思い思いに描くのもよいと思う。 ・以前、参加した駅の見学など、貴重な体験ができた。 ・毎月、様々な療育が受けられています。同じ活動内容でも繰り返しすることで、できるようになっていく様子が見られ、成長を実感できます。 	活動プログラムのバリエーションを増やし、年齢や能力に沿ったプログラムを行っています。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	20%	27%	13%	40%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナなので仕方ないと思う。以前は交流する機会があった。 ・幼稚園等の担任の先生などの情報交換しながら子どもに適切な支援をしている。 ・コロナの時代なので今は難しいと思う。 ・コロナの交流が落ち着いてきた時、交流や活動の場があったらと思います。 	今年度は、保育園や幼稚園との情報交換を行ってきました。互いの情報を交換することで、より良い支援に結び付けていきたいと思えます。コロナが収束したら様々な活動の機会を復活していきます。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	87%			13%	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく教えてもらった。 ・契約時に丁寧な説明がありました。 	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	86%	7%		7%		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	27%	13%	13%	47%	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会などあれば参加したい。 ・個別療育の際、専門の先生から家庭でも実践できるような助言がありました。 	コロナ禍で行われなかった家族支援プログラムなど来年度は企画したいと思えます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	93%			7%	<ul style="list-style-type: none"> ・単独通園の日には、ノートで内容を教えて下さり、良く分かります。 ・療育前の遊びや勉強の後など、子どもの様子などを話す機会があり、子どもの状況などを理解しあえていると思う。 ・些細なことでも気づいてくださることが多く、出来るようになった事などは、どの先生も把握されていると思えます。 	日頃から、保護者のコミュニケーションは大切にしていきたいと思えます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	67%	13%		20%	<ul style="list-style-type: none"> ・療育前の遊びや勉強の後など、子どもの様子などを話す機会があり、子どもの状況などを理解しあえていると思う。 ・定期的に面談の場を設けて頂いたり、普段の活動の場でもいつでも相談した際は、親身になって対応してもらっています。 	助言等の支援は、随時、専門指導講師や保育士が行っていますが、定期的の実施していくことも今後、検討していきます。
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6%	20%	27%	47%	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナなので仕方ないと思えます。以前はもっとそういう機会がありましたので。 ・コロナが落ち着いたら開催してほしい。 ・保護者同士で話す機会はあまりないと思う。 ・子どもの活動中に別室で待っている時、他のお母さんとお話し(雑談でしたが、困りごとや普段の様子を話せて良かった！)することはありましたが、会としての活動はどうだったかな？ あったら申し訳ありません。 	保護者間の交流はコロナ禍の中で中止せざるを得ないものもありましたが、今後は状況を見ながら実施していきます。	

	⑩	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	80%	7%		13%	・相談や申し入れについては、いつも迅速で丁寧な対応を頂けています。	
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	87%			13%	・単独通園の連絡帳など、園の様子が詳細に書かれていて分かりやすい。	
	⑫	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	86%	7%		7%	・毎月お便りをいただき、園の様子が分かります。 ・園だよりに分かりやすく発信されていると思います。	一斉メールを利用した連絡体制を整備しており、お知らせや情報を的確に迅速に送れるようにしていきます。
	⑬	個人情報の取扱いに十分注意されているか	80%	7%		23%		
非常時等の対応	⑭	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	53%	13%		34%		従来のマニュアルに加え、感染症対応マニュアルなどの整備をしていきます。
	⑮	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	60%	7%		33%	・訓練をする日に登園していないなど、参加できないことが多い。 ・子どもたちに分かりやすく訓練が行われていると思います。	避難訓練や救命救急訓練などを実施していますが、来年度は応急手当と救命処置を重点的に実施していきます。
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	100%				・たけのこ園で遊ぶことと、先生方が大好きなようです。 ・いつも「たけのこ園」と言っています。とても楽しみにしています。 ・大好きな先生もできて、楽しそうに通わせていただいています。 ・いつも楽しそうに登園しています。 ・とても楽しみにしています。先生方や友達と共に過ごす時間は、毎回、生き生きと楽しそうにしています。 ・楽しみにしています。いつも本当にありがとうございます。	
	⑰	事業所の支援に満足しているか	93%	7%			・大変満足しています。子どもへのサポートに加え、親のサポートもして下さり、いつも話しやすい雰囲気を作ってくださいと感じます。 ・満足しています。 ・大変満足しています。通い始めて数ヶ月ですが、日々、息子の成長を近くで見守って頂き、たくさんの支援や助言が親子共々支えになっています。	